

橋口亜由未（工学部工学科環境・社会基盤系）

2023年4月より工学部工学科環境・社会基盤系に着任いたしました橋口亜由未と申します。私の専門は、環境工学で、特に水処理に関する研究を進めています（写真1）。私が水処理に興味を持ったきっかけは、学生時代に講義で浄水処理の話聞いたことがきっかけでした。普段なにげなく飲んでいる水道水の安全性を確保することの大変さや大事さを知りました。卒業研究では浄水場に2週間に一度採水に行き、サンプル分析とデータ整理の毎日を過ごし、このときの経験のおかげで大抵のことは根性で乗り切れるという自信ができました。また、ベトナムの地下水浄化に関する研究にも学部生の時から関わらせていただき、現地の人とのかわりを通じて安全な飲料水の確保の必要性を感じ、大学で研究をしたいと考えるようになりました。そして現在、岡山大学のような大規模な研究大学で研究をさせていただける好機に恵まれ、日々研究に邁進させていただいております。

岡山大学は岡山駅や空港へのアクセスも良く、緑が豊かでたくさんの水辺環境があるとて美しいキャンパスで、仕事の合間によく散歩をしてリフレッシュしています。また、私の趣味はサイクリングですが（写真2）、岡山市はぶらっと川や海の方にまで自転車で行ってしまうぐらい街に勾配がなくフラットな地形で、観光や買い物、レジャー施設への自転車でアクセスもたいへん良く毎日がとても楽しいです。

私が所属している水質衛生学研究室では、ゼミでの議論も活発に行われ、また日本人学生と留学生が言語の壁を超えて積極的にコミュニケーションをとり、和気あいあいとした雰囲気です（写真3）。ゼミや日頃の授業での様子を見てみると、岡大生は自分の考えをしっかりと持ち、またその考えを他者と共有する能力が非常に高く、また勉強もアルバイトも部活も遊びも本当に一生懸命に取り組むなあというのが私の印象です。このような国際的で活気のある岡山大学で日々研究や教育に取り組み、世界に役立つような研究成果を出すことができるように頑張りますので、どうぞよろしく願いいたします。

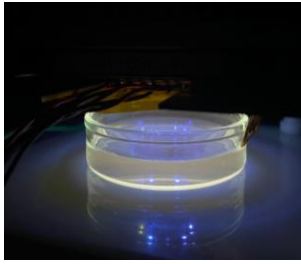


写真1：飲料水の紫外線殺菌の様子



写真2：サイクリングに出掛けた時の様子（旭川にて）



写真3：大学近くの川でメダカの稚魚を探している様子